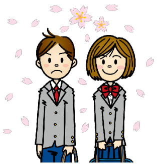
合志の旋風（かぜ）～自律協働貢献～

令和８年４月１７日（金）No ２発行
文責：松本　卓也

中学校での３年間を一生の宝物にするため、力強く歩んでいくことをここに宣言します



多数のご来賓の皆様、保護者の皆様のご臨席のもと、令和 8 年度第 80 回入学式を 9 日（木）に挙行しました。入場する新入生の初々しい姿や氏名点呼でのハキハキと返事する姿に合志中学校の明るい未来を感じました。在校生歓迎の言葉や新入生誓いの言葉では、

> 今までとは大きく変わる中学校生活、立ち止まりそうになったら、私たちが必ず力になります。「3 年間は本当にあっという間だった」とよく先輩方が仰っていました。夢や目標をもち、その実現に向けて、ともに頑張りましょう。そして、一人一人の個性が輝く合志中学校を私たちの手で創り上げていきましょう　（在校生代表：A さん）

> 時に困難にぶつかってしまったときは周りにいる仲間たちと励まし合い、先生方や先輩方、そしていつもそばにいてくれる家族の支えを力に変えて、一歩ずつ歩んでいきます。合志中学校での 3 年間を一生の宝物にするため、一日一日を大切に、力強く歩んでいくことをここに宣言し、新入生代表の挨拶とさせていただきます　（新入生代表：H さん）

と、新しいことへの挑戦や自分たちの力でよりよい学校を創っていきたいという決意が述べられており、今年度の学校教育目標スローガンである“自律・協働・貢献”の具現化を期待させるものでした。学業や部活動、学校行事、そして社会貢献にと、「共に学び、共に伸びゆく合志中生」を育てていきたいと思います。ご来賓の皆様、保護者の皆様、本日はご臨席誠にありがとうございました。

学校生活をよりよくするために･･･

10 日（金）から 14 日（火）まで全校集会を行いました。生徒心得や自転車での登下校、給食、掃除の仕方等、学校生活を送る上で大事なことを確認し合いました。“学校生活をよりよくするため、課題を見いだし、その解決のために話し合い、合意形成を図り、実践していく”これも、よりよい社会人になるための学習です。これからも、自発的・自治的な集団をつくる力が育つよう、導き、支えていきたいと思います。

学校だより「合志の旋風」を発行します

学校だより「合志の旋風」を毎週金曜日にお届けします。子どもたちや先生方の頑張っているようすをタイムリーにお伝えできればと考えています。個人情報保護の観点から、写真や名前はわかりづらい箇所があることを予めご了承下さい。【編集後記】には、私の思いや考えを書いていきます。返信欄にご意見やご感想をいただければ幸いです。担任の先生、または校長まで返信ください。今年度も、ご愛読よろしくお願いします。

【編集後記】～「教科書無償の話」～

▼ 10 日（金）子どもたちは新しい教科書を受け取りました。真新しい教科書を開き、これから始まる学習に期待を膨らませていました。その教科書が無償で給付されるようになったのは、1960 年代に起こった高知県長浜での「教科書無償の闘い」があったからです。▼高知県長浜では、長い間差別と闘ってきた歴史がありました。差別をなくすための学習を続けてきたお母さんたちは、憲法 26 条の「義務教育は、これを無償とする」という記述に気づき、それを拠り所にして「教科書をタダにする会」を立ち上げ、各地で集会を行い、署名活動を行いました。▼その運動は全国に広がり、ついに政府を動かすこととなりました。運動から 1 年後、教科書を無償にする法律が成立し、1969 年、ついに、全小中学校で教科書が完全無償になったのです。▼ただし、「無償」といいますが、実は 0 円ではありません。これから日本を担う子どもたちへの期待を込め、国民の皆さんがお金を出してくださっているのです。▼「すべての子どもが平等に安心して勉強してほしい」という願いが込められた教科書です。私たちはその思いを受け止め、教科書を大切に扱い、学んでいきたいと思います。

※ご意見や感想をお待ちしています。「見ました」の一言でも構いません。

保護者名（　　　　　　　　　　　　　）